

私って、もしかして リウマチ?

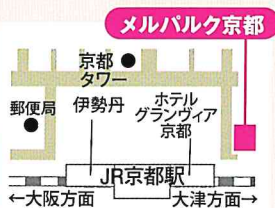


2月18日(日)

13:00~15:30 (開場12:15)

メルパルク京都
6階 C会議室

JR「京都駅」東隣



「朝、手がこわばる」「関節が腫れ、痛いし、だるい」そのつらさを他人になかなかわかってもらえない関節リウマチ。現在日本には80万人以上の患者さんがいるといわれています。女性になる病気と思われがちですが、男性の患者さんも2割程いて身近な病気と言えます。昔から「打つ手がない」「一生、痛みと付き合いがなければ」「やがて寝たきりになるんじゃないか」という印象がありました。しかし今、関節リウマチ治療は大きく進歩しています。新しい薬も次々と開発され、「寛解」を目指し、さらに「寛解」を維持させる時代になってきています。関節リウマチは早めに診断・治療することがもっとも大切です。

「ひょっとして私ってリウマチなのかしら?」と悩んでいる方、私たちリウマチ専門医の話を聞いてみませんか?

今回の健康講座では、基本にたちかえり、わかりやすくリウマチについてお話しすると同時に、新しい治療について、リウマチの手についてなど内科や整形外科の立場からお話しします。関節エコーの実践や、体操・装具の紹介、聴衆参加でリウマチクイズ、事前申し込みの方の個別相談も受け付けます。

第1部 講演

座長:十条武田リハビリテーション病院 副院長、人工関節センター長
真多 俊博氏

「リウマチかしら?」(15分)

十条武田リハビリテーション病院 リウマチ科部長 益田 郁子氏

「リウマチ最新情報」(10分)

京都大学医学部附属病院免疫・膠原病内科准教授 大村 浩一郎氏

「リウマチの手変形について」(15分)

十条武田リハビリテーション病院 肘・手外科 岸田 愛子氏

「リウマチの薬の副作用対策」(10分)

十条武田リハビリテーション病院 リウマチ科医長 駒野 有希子氏

休憩 15分

第2部 リウマチクイズ(25分)

座長:益田 郁子氏・大村 浩一郎氏

出題・解答:真多 俊博氏・駒野 有希子氏・下坂 るみ子氏・大西 薫子氏ほか

閉会のあいさつ 真多 俊博氏

第3部 個別相談(40分)

益田氏・真多氏・駒野氏・大村氏・岸田氏

各種相談

関節エコー実演 リウマチ体操・装具紹介も

個別相談
20組

応募多数の
場合は抽選

※お申し込みされた方には入場券(ハガキ)をお送りします

住所、氏名、年齢、電話番号、人数、個別相談の希望の有無を明記、はがきかファックス、もしくはメールでお申込みください

〒600-8216 京都市下京区東洞院通七条下ル メルパルク京都3階 「2/18健康講座」係

TEL:075-353-7070

FAX:075-353-7071

メール:kyoto@oybc.co.jp

(平日10:00~20:00、日曜10:00~15:00)

氏名	ふりがな()	男・女	年齢	TEL	人数
住所	〒			個別相談	希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない